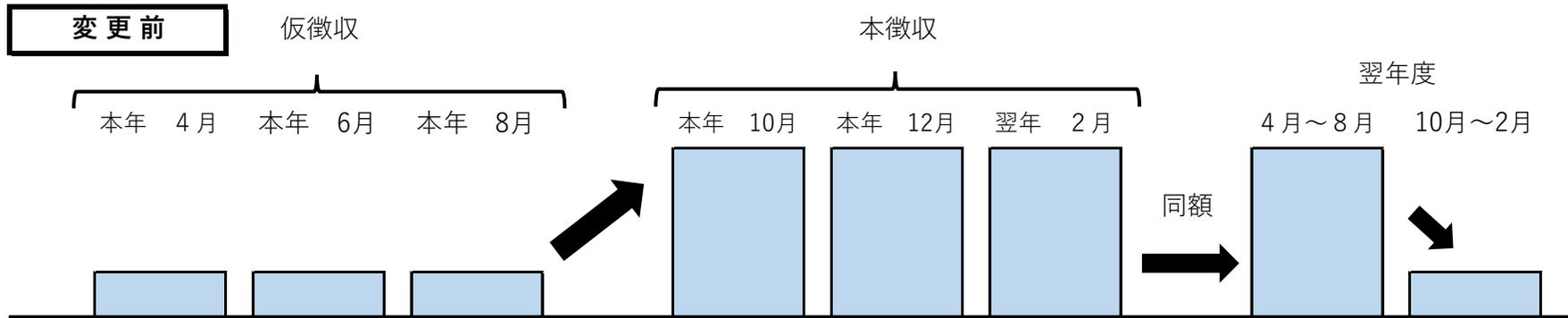
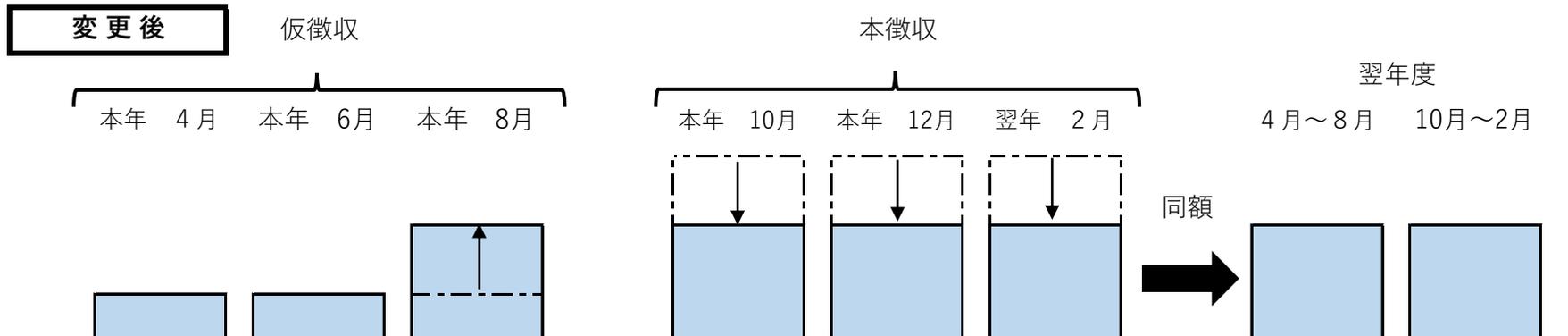


# 後期高齢者医療保険料「平準化」のイメージ図 ①

※ 8月までの保険料が少額で、10月以降に増額してしまう場合



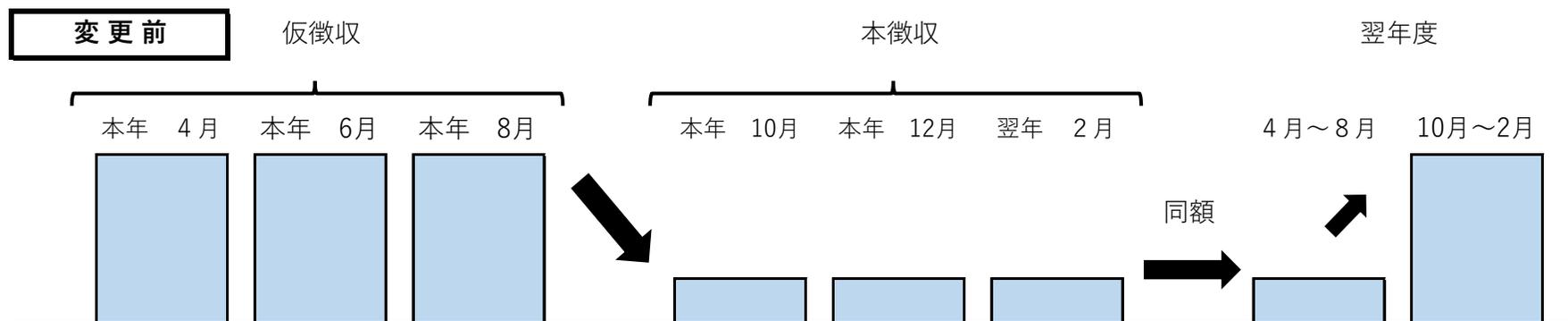
※ 仮徴収額と本徴収額の差が大きく異なる場合は毎年増減を繰り返すことになり、負担が偏ったままになってしまいます。



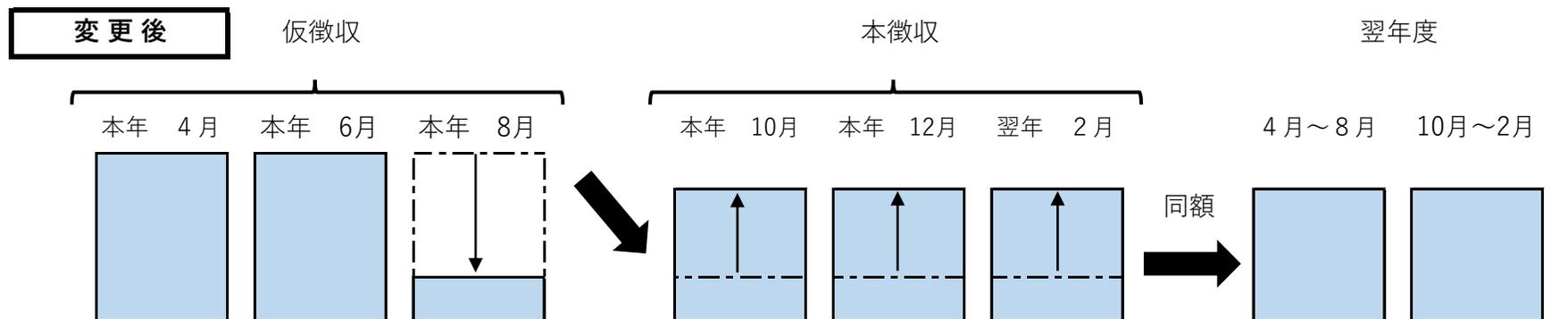
※ 8月の仮徴収額を増額することで、翌年度以降の徴収額をできるだけ均等になるようにします。

## 後期高齢者医療保険料「平準化」のイメージ図 ②

※ 8月までの保険料が高額で、10月以降に減額してしまう場合



※ 仮徴収額と本徴収額の差が大きく異なる場合は毎年増減を繰り返すことになり、負担が偏ったままになってしまいます。



※ 8月の仮徴収額を減額することで、翌年度以降の徴収額をできるだけ均等になるようにします。